



安全・安心をお届けいたします

## グリーンプロジェクト情報 第11号

きらきら Eyeランド  
JA庄内みどり

発行：庄内みどり農業協同組合  
協力：酒田農業技術普及課

### 刈取り適期早まる！青糲歩合と 糲水分を確認し適期に刈取りを！

今年の出穂期は、7月中旬から8月上旬の期間は連続した高温で経過したため、「はえぬき」「ひとめぼれ」で5日程度、「雪若丸」「つや姫」で3日程度早まりました。圃場ごとのバラつきはありますが、穂数、糲数は「やや多い」、葉色は「やや淡い～淡い」状況となっております。

8月上旬はかなりの高温で「はえぬき」は高温登熟年（積算気温の範囲が50℃前倒し）となり、積算気温から判断した場合は平年よりかなり早くなると見込まれています。

すでに「はえぬき」「ひとめぼれ」「雪若丸」では刈取り適期に入っています。積算気温を参考に、圃場全体を観察して枝梗の黄化や青糲歩合、糲水分をチェックし、刈取り適期を総合的に判断して刈遅れのないように注意しましょう。

〔表1〕出穂・収量構成要素の状況（酒田市荻島、漆曾根 生育診断圃）

品 種	項 目	出穂期 (月日)	止葉 (枚)	㎡当穂数 (本/㎡)	1穂糲数 (粒)	㎡当糲数 (粒)	穂揃期の 葉色 (SPAD)
はえぬき	R3年	7/29	12.7	570	70.0	39,900	36.8
	平年比	6日早い	+0.5	107%	108%	116%	-0.3
ひとめぼれ	R3年	7/31	11.9	475	75.9	36,000	34.3
	平年比	3日早い	-0.3	100%	102%	103%	-1.1
つや姫	R3年	8/7	12.3	475	78.1	37,100	29.3
	平年比	3日早い	+0.9	107%	112%	119%	-5.0

#### 技、其の一 刈取り前の圃場準備

1か月予報によると、天気は数日の周期で変わるものの、気温、降水量、日照時間は平年並に経過する予想です。

近年、一部圃場に雑草のクサネムが見られます。この黒い種子が玄米に混入すると選別機では除去されず等級格下げの原因になります。発生のある圃場では、刈取り前に抜き取りましょう。

#### 技、其の二 適期刈取りの目安

今年はお穂期が平年よりも3～5日程度早く、その後高温で経過したことから出穂の早い圃場ではすでに刈取り適期に入っています。また、本年は8月1日頃まで出穂した圃場は高温遭遇による胴割れが懸念されております。刈遅れると胴割粒の助長につながりますので十分ご留意願います。

【平坦地域刈取り適期の目安】（酒田アメダス値を利用 9/5まで実測値）

品 種	出穂期 (中心日)	出穂後の積算温度による本年の刈取り適期				
		9/10	9/15	9/20	9/30	10/5
はえぬき	7/30	9/4 (9/6)	9/14 (9/16)			
ひとめぼれ 雪若丸	7/31	9/7	9/13<ひとめぼれ> 9/17<雪若丸>			
つや姫	8/7	9/19			9/28	

※「はえぬき」は、高温年の刈取り適期を適用し、積算気温の範囲を50℃前倒し。（）内は通常年。

#### 【刈取り開始時期の判断項目】

- ① 1穂の糲水分測定による判断…25%以下が刈取り開始時期で23%が適期！！  
平均的な1穂の糲を全部脱粒し、青糲と混合して水分検定器（もみ測定に設定）で数回測定する。
- ② 1穂の青糲歩合による判断…20～15%の青糲歩合で刈取り開始

品 種	青糲歩合	糲水分
ひとめぼれ・つや姫	15%	25%
はえぬき・雪若丸	20%	25%

#### 技、其の三 刈取り・乾燥・調製作業の留意点

- ① 刈取った糲はヤケ米の発生を防ぐため、速やかに（収穫後2時間以内）乾燥作業に入るようにしましょう。
- ② 刈遅れは、胴割粒・着色粒の増加、玄米光沢の低下等、品質が著しく低下します。周辺より早めに出穂した圃場では、刈遅れによる品質低下に留意しましょう。（つや姫は刈遅れると茶米が発生する恐れがあります。）
- ③ 糲の急激な乾燥は胴割粒の発生を助長します。二段乾燥を励行し丁寧な乾燥・糲摺作業を行いましょう。
- ④ 適正水分は玄米で14.5～15.0%です。水分の戻りがないよう注意しましょう。

## 技、其の四 混米(異品種混入)防止の徹底を！！

収穫・調製における品種の切替え時には、コンバイン・乾燥機・籾摺機の清掃記録を付けるなど混米防止に努めましょう。(清掃時には最初に必ず機械のエンジン・動力を停止する。その後、惰性なく確実に停止していることを確認してから作業に入る)

共乾施設では、複数の生産者の籾が搬入されるため、一人の生産者のミスが他の多くの生産者に迷惑をかける事となります。刈取り搬入(特に刈取委託の場合)の際は、事前に刈取り圃場の品種、各施設の刈取り計画(月日、品種)を必ず確認しましょう。

尚、JAグループでは信頼される商品をお届けする為、出荷前のDNA検査に取り組んでいます。

## 大豆の管理について

### ☆大型雑草の除去は早めをお願いします！

一部に大型雑草やイヌホオズキなど汚損粒の原因となる雑草も見受けられます。現在の刈取り開始時期の目安は下表の通りです。(コンバインでの収穫)

令和3年産 大豆の刈取り開始の目安(成熟期+7日で試算)

品 種	リュウホウ	エンレイ	里のほほえみ
開 花 期	7月25日中心	7月27日中心	7月29日中心
刈取り開始時期	10月10日頃	10月20日頃	10月26日頃

☆あくまでも目安です。今後の天候で落葉・成熟が早まることもあります。

### ★ 秋季農作業事故防止強化期間(9月1日~10月31日)

9月~10月は水稻の収穫時期を迎え、コンバインなどの大型農業機械を扱うため、春に次いで農作業事故が多くなる時期です。

作業を焦るあまりに、農作業事故が発生することの無いよう、ゆとりある作業計画を立てると共に事前に整備・点検し、機械の操作は慎重に行いましょう。



## 米生産履歴記録書の提出について

現在、米生産履歴記録書によりJA米要件を確認しております。

未提出の方は、早急に最寄りの支店、または営農課まで提出下さるようお願いいたします。



気象変動に負けない！庄内みどりのつや姫・雪若丸

### つや姫・雪若丸情報コーナー



- つや姫の早期落水は厳禁！
- つや姫の出穂20日後の葉色チェックは済みましたか？  
この時期の葉色の目安はSPAD 値で32以下です。  
葉色の濃い圃場、濃い場所は別刈りを行なう等、おいしいつや姫に仕上げましょう。
- 登熟は順調に進行中！適期刈取りを厳守！  
刈取り晩限に留意した刈取り計画を作成し、適期内に刈り終るようにしましょう。  
刈取り晩限は、雪若丸 9/17 頃、つや姫 9/28 頃となっています。

## 園芸情報

### 娃娃菜栽培管理情報

#### 🌱 栽培のポイント

灌水は、生育に「ムラ」が出ないように灌水チューブ等を使用し、均一に行うようにしましょう。

マルチは、娃娃菜マルチ(グリーン・最適な植付箇所に穴が空いている)を使用しましょう。

【基肥】MMB14化成 100 kg/10a、エコロング413M100 40 kg/10a

【栽植密度】ベッド幅 1m~1.2m 条間 30cm 株間 20cm 4条植

※ハウス栽培では、前作の残肥を考慮し、土壌診断後に適量の施肥を行いましょう

収穫遅れによる規格外品の発生を防ぐ為、段播きをお勧めします。一回に収穫出来る量を把握し2~3回に分けて播種する事で収穫遅れを防ぐ事が出来ます。播種の間隔は10日以上ある事が望ましいです。

#### 🌱 定植後の管理ポイント

縁腐れ症や芯腐れの症状(カルシウム欠乏症)の予防の為、結球前から5~7日程度の間隔で2~3回液体カルシウム剤の葉面散布を行って下さい。追肥は液肥の葉面散布を定期的に行います。

#### ☆ 早めの病害虫防除を心がけましょう。

定植後は病害虫の発生が懸念される為、薬剤防除や防虫ネットの設置で被害を未然に防ぐ事が重要になってきます。

定植~生育前半は、コナガ、アオムシ、ヨトウムシ、キスジノミハムシの発生に注意しましょう。害虫による食害は軟腐病の発生を助長する為、定植後20日頃に害虫防除を行います。(結球前の防除が重要)

結球始期~収穫前については、結球葉の中に害虫が入らない様に定期的にコナガ、ヨトウムシの防除を徹底します。

高温期には軟腐病の発生を防ぐ為、過剰な灌水や頭上灌水を避けましょう。

農薬散布は、薬剤抵抗性の出現を防止する為、作用性の異なる薬剤を輪用散布しましょう。

薬剤使用の際は収穫前日数等に十分に注意して下さい。

🌱 農薬による病害虫防除を行う場合は、必ず使用基準を守りましょう。防除暦に記載されていない農薬を使用する時は、必ず使用前に最寄りの園芸センターにお問合せください。

★次号の発行は10月11日です。